平成 31 年度

特 別 活 動　全 体 計 画

東京都八丈島八丈町立大賀郷中学校

＊　日本国憲法
＊　教育基本法、学校教育法
＊　学習指導要領、他教育関係諸法規
＊　都、八丈町教育委員会の教育目標

特 別 活 動 の 目 標

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員として相互理解を深めながら、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方について自覚を深め、自己の向上を図る。

＊　生徒の実態
＊　現代社会の要請
＊　教職員の願い
＊　保護者、地域の願い

学 校 の 教 育 目 標

1．進んで学習する人
2．礼儀を大切にする人
3．心身共に健康な人

（教育の基本方針）特別活動の時間の工夫・改善を図り、生徒の主体的活動を支援する。

目指す生徒像

＊　自分自身を大切にするとともに、他の人の立場に立ち、その人の気持ちなどを思いやることができる生徒
＊　身近な人権問題に対して偏見や差別の解消に努め、正義と公正さを重んじる生徒

各教科の指導の重点

＊　学習に対する興味・関心を高め、主体的に学習に取り組む態度を育成するために、各教科において、ＩＣＴ機器等や視覚教材を工夫したり、体験的な学習や課題解決的な活動を充実させる。
＊　個々の生徒の実態に応じた指導内容の厳選及び指導方法の改善、指導形態の工夫を図り指導する。

道徳の指導の重点

＊　生徒一人一人が、自他の生命を尊重し、思いやりの心を育み、人間としての生き方、社会生活に欠かせない協調性、積極的に行動する意欲・粘り強さ・正義感を育てるために、道徳の時間を要として、教育活動全体を通した道徳教育を推進する。
＊　また、「道徳授業地区公開講座」を通じ、家庭や地域との連携を図りながら「心の教育」の充実を図る。

総合的な学習の時間の指導の重点

＊　自ら課題を発見し、探求する力を育てる。
＊　他者や社会との関わりを通して、「もの」や「こと」への認識を深め、多面的・総合的に考える力を育成する。
＊　研究成果をもとに、他者の意見や多様性を認めながら、自らの考えを効果的に表現する力を育てる。
＊　前向きに社会と関わっていこうとする能力の育成、また地域と共に生きる生徒を育てる。
＊　具体的な体験や事物と関わる中で、様々なことを考え、それを深め学ぶ力を育成する

人権教育の指導の重点

＊　望ましい人間関係を育成し、一人一人が充実した学校生活を送ることができるようにする。
＊　基礎的・基本的な内容を確実に定着させるとともに、一人一人の個性や能力を伸長させ、進路指導の充実を図る。
＊　人権課題の歴史的・社会的背景についての正しい認識を深めさせ、その解決を目指す基本的な能力や態度の育成を図る。

指 導 の 重 点 目 標

＊　学級活動・生徒会活動学校行事における指導の関連性を図りながら推進し、心身の調和のとれた発達を促すとともに、個性の伸張を図り、豊かな人間性を育成する。
＊　生徒会活動を活性化させ、自らの役割や責任を果たす活動を通して、望ましい人間関係や公共心を育てる。
＊　学年の枠を超えた活動を積極的に取り入れ、上級生への信頼感と下級生への思いやりの心を育てるとともに、楽しく充実した学校生活を送れる態度を育成する。

学級活動	生徒会活動	学校行事
＊　学校生活に適応し、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として生活の充実に主体的に取り組む態度を育てる。 ＊　主体的に学ぼうとする意欲や態度に基づき、自己の生き方を考え、適切な進路選択ができる能力を育てる。	＊　学校生活の充実や改善向上を図る活動や学校行事へ協力する態度を育てる。 ＊　ボランティア活動などの社会参加を通して、社会貢献の精神を育てる。 ＊　豊かで創造的な学校生活を築いていこうとする自発的な態度を育てる。	＊　生徒の積極的な参加と協力に基づいた集団活動を通して、所属する学級、学年、学校への帰属意識を高める。 ＊　学校生活の節目を捉え、秩序ある生活にするとともに、心身の健全な発達を図る。 ＊　自然体験や社会体験を充実させ、自発的な活動を通して創造性や社会性を育てる。
（指導・活動内容） ・学級組織（班活動、係活動等）、学期ごとの反省、議案書討議、学級会 ・安全指導、行事への取組 ・進路学習（キャリア教育）に関する取組 ・大賀郷小学校との交流活動	（指導・活動内容） ・専門委員会、生徒総会、生徒会役員会の運営を通し、学校生活の充実を図る活動 ・他学年との交流活動 ・生徒朝礼の運営、委員会報告での進行 ・学校行事を主導する活動 ・福祉作業所との交流活動	（指導・活動内容） ・儀式行事（入学式、卒業式、始業式、終業式、離任式、修了式） ・文化的行事（音楽会、学習発表会、講演会） ・体育的行事（運動会、記録会、送別球技会） ・健康安全行事（身体測定、自転車教室、薬物乱用防止教室、避難訓練、セーフティ教室）

各 学 年 の 指 導 の 重 点

第１学年	第２学年	第３学年
＊　学級（学年）活動を通して、集団生活に適応させるとともに、集団の一員としての自覚をもたせる。 ＊　学年や学校への帰属意識を高めるとともに、思いやりの心について考えを深め、行動する自立心を育てる。	＊　自己と集団の役割について考えを深め、最後まで務めを果たす責任感を育てる。 ＊　生徒会活動や学校行事の中心として積極的に行動するリーダーシップを育てる。 ＊　自分の考えを整理して相手に伝えるとともに、相手の考えを理解しようという態度を育てる。	＊　学級・学校だけでなく、地域の一員としての自覚をもたせる。 ＊　学校行事の中心として行動できる計画性と実行力を育てる。 ＊　自分の将来を考え、自己の特性を生かした進路を選択できる能力を育てる。

指導を支える手だて

＊　集団内で相互の考えを深めて取り組ませるために、言語活動の機会を多く設定する。（専門委員会等）
＊　専門の講師を招聘し、正確な知識やコミュニケーションの在り方について学ぶ機会を設定する。（職業講話等）
＊　自主的・実践的な能力を育成するために体験的な活動を設定する。（大賀郷小学校との交流活動等）